

2023年4月1日

科目名	Excel実習	必修／選択	必修
対象クラス	公務員通信教育科1年制	開講時期	後期
教員名	鹿熊真弓	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・テキストを使用し、Excelの基本操作を習得する ・練習プリントを使用し、応用力を身に付ける ・検定問題集を使用し、検定3級合格を目指す

2. 授業計画

(1時限

45分

×

40回

＝

1800分

2単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	第1部 Chapter1 Excelの基本		
2	Chapter2 データの編集		
3	Chapter3 表の編集		
4	Chapter4 ブックの印刷		
5	プリント:練習1-1,1-2,2-1,2-2(SUM,AVERAGE)		
6	プリント:復習問題1(SUM)		
7	プリント:復習問題2(AVERAGE)		
8	プリント:3-1,3-2,3-3,3-4(四則演算,絶対参照)		
9	プリント:復習問題3(四則演算)		
10	プリント:復習問題3-2(絶対参照)		
11	プリント:4-1,4-2(複雑な罫線)		
12	プリント:復習問題4(複雑な罫線)		
13	Chapter7 関数		
14	Chapter7 関数		
15	Chapter8 データベース		
16	プリント:5-1,5-2(関数)		
17	プリント:5-3,5-4(データベース)		
18	プリント:復習問題5(関数,MAX,MIN,COUNT,COUNTA)		
19	プリント:5-2(関数:ROUND系,IF,RANK.EQ)		
20	プリント:6-1,6-2(見積書,請求書)		
21	Chapter5 グラフと図形の作成		
22	プリント:7-1,7-2,7-3,7-4(グラフ:縦棒・横棒・円・折れ線)		
23	プリント:7-5,7-6(グラフ:レーダーチャート,複合グラフ)		
24	Chapter6 ブックの管理		
25	Chapter2～8の練習問題		
26	Chapter2～8の練習問題		
27	第2部 総合学習問題		
28	第2部 総合学習問題		
29	問題集 練習問題1		
30	問題集 練習問題2		
31	問題集 練習問題3		
32	問題集 模擬問題1		
33	問題集 模擬問題2		
34	問題集 模擬問題3		
35	問題集 模擬問題4		
36	問題集 模擬問題5		
37	問題集 模擬問題6		
38	問題集 模擬問題7		
39	模擬問題演習		
40	模擬問題演習		

3. 評価方法

出席率	75%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	20%		
中間試験	—		
期末試験・検定試験	5%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	Excel2019クイックマスター<基礎編>, Excel表計算処理技能認定試験3級問題集2019対応版		
著者名	サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会	出版社	株式会社サーティファイ

5. 実務教員の経歴

無

2023年4月1日

科目名	Word実習	必修／選択	必修
対象クラス	公務員通信教育科1年制	開講時期	後期
教員名	鹿熊真弓	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・タッチタイピングをマスターする ・テキストを使用し、Wordの基本操作を習得する ・各種プリントを使用し、理解を深める ・ビジネス文書の作成ができる ・検定問題集を使用し、検定3級の合格を目指す
--

2 授業計画

(1時限

45分

×

60回

＝

2700分

4単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	入力練習(アルファベット)	41	問題集模擬問題2
2	入力練習(アルファベット)	42	問題集模擬問題2
3	Chapter1, 2(基本操作)	43	問題集模擬問題3
4	Chapter1, 2(基本操作)	44	問題集模擬問題3
5	入力練習(アルファベット)	45	問題集模擬問題4
6	入力練習(アルファベット)	46	問題集模擬問題4
7	入力練習(ひらがな)	47	問題集模擬問題5
8	入力練習(ひらがな)	48	問題集模擬問題5
9	入力練習(漢字変換)	49	問題集模擬問題6
10	入力練習(漢字変換)	50	問題集模擬問題6
11	入力練習(漢字変換)	51	問題集模擬問題7
12	入力練習(漢字変換)	52	問題集模擬問題7
13	Chapter3(文書の編集)	53	サンプル問題
14	Chapter3(文書の編集)	54	サンプル問題
15	Chapter3(文書の編集)	55	問題演習
16	Chapter3(文書の編集)	56	問題演習
17	Chapter4(文書の印刷)	57	問題演習
18	ビジネス文書作成	58	問題演習
19	ビジネス文書作成	59	問題演習
20	ビジネス文書作成	60	問題演習
21	Chapter5(文書の作成)		
22	Chapter5(文書の作成)		
23	Chapter6(表を使った文書の作成)		
24	Chapter6(表を使った文書の作成)		
25	Chapter6(表を使った文書の作成)		
26	Chapter6(表を使った文書の作成)		
27	Chapter7(図形や画像を使った文書の作成)		
28	Chapter7(図形や画像を使った文書の作成)		
29	Chapter7(図形や画像を使った文書の作成)		
30	Chapter7(図形や画像を使った文書の作成)		
31	総合学習問題		
32	総合学習問題		
33	問題集練習問題1		
34	問題集練習問題1		
35	問題集練習問題2		
36	問題集練習問題2		
37	問題集練習問題3		
38	問題集練習問題3		
39	問題集模擬問題1		
40	問題集模擬問題1		

3. 評価方法

素点 10点満点	【備考】 授業態度, 提出物, 過去問題, 検定結果を総合評価する
A: 8~10点	
B: 5~7点	
C: 3~4点, および検定不合格者	
追試: 0~2点, または科目出席率75%未満	

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	Word2019クイックマスター(基本編), Word文書処理技能認定試験3級問題集		
著者名	サーティファイソフトウェア活用能力認定委員会	出版社	株式会社サーティファイ

5. 実務教員の経歴

無

2023年4月1日

科目名	キャリアデザイン	必修／選択	必修
対象クラス	公務員通信教育科1年制	開講時期	前期及び後期(通年)
教員名	宮本恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

【重点目標】 公務員試験、民間就職活動における2次面接試験合格(採用)を目指す
【指導方法】 対面授業により履歴書&各種面接シートを作成指導する。5月特別試験1次合格者を対象に、6月に模擬面接指導。10～11月には公務員試験1次合格者に対し模擬面接指導を個別に実施し最終合格率アップを目指す。他の時期においても、一般企業受験者を対象に個別面接対策を実施していく。時期に応じて公務員試験申込み方法を指導する。

2. 授業計画 (1時限 45分 × 90回 = 4050分 6単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	履歴書作成 4月	25	9月第2週目公務員試験・想定問答プリント 6月
2	履歴書作成 4月	26	9月第2週目公務員試験・想定問答プリント 6月
3	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ① 4月	27	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ① 7月
4	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ① 4月	28	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ① 7月
5	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ② 4月	29	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ② 7月
6	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ② 4月	30	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ② 7月
7	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ③ 4月	31	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ③ 7月
8	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ③ 4月	32	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ③ 7月
9	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ④ 4月	33	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ④ 7月
10	9月第1週目の公務員試験、面接シート作成 ④ 4月	34	9月第3週目の公務員試験、面接シート作成 ④ 7月
連休	課題:海保、県警(5月特別試験)の面接シート作成	35	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ① 8月
連休	履歴書の完成	36	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ① 8月
連休	9月第1週目の公務員試験、面接シート 完成		
		37	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ② 8月
11	国家公務員(一般職・税務)想定問答プリント 5月	38	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ② 8月
12	国家公務員(一般職・税務)想定問答プリント 5月		
		39	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ③ 8月
13	5月特別試験2次対策・想定問答プリント 5月	40	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ③ 8月
14	5月特別試験2次対策・想定問答プリント 5月		
		41	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ④ 8月
15	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ① 5月	42	9月第4週目の公務員試験、面接シート作成 ④ 8月
16	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ① 5月		
		43	公務員試験2次面接対策(個別模擬面接) 9月
17	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ② 6月		公務員試験2次面接対策(個別模擬面接) 10月
18	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ② 6月		公務員試験2次面接対策(個別模擬面接) 10月
			公務員試験2次面接対策(個別模擬面接) 10月
19	面接試験、入退室のあり方 6月		公務員試験2次面接対策(個別模擬面接) 10月
20	面接試験、入退室のあり方 6月		公務員試験2次面接対策(個別模擬面接) 11月
	※ 放課後、5月特別試験2次面接対策	90	公務員試験2次面接対策(個別模擬面接) 11月
21	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ③ 6月		
22	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ③ 6月		
	※ 放課後、5月特別試験2次面接対策		
23	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ④ 6月		
24	9月第2週目の公務員試験、面接シート作成 ④ 6月		
	※ 放課後、5月特別試験2次面接対策		

3. 評価方法

出席率要件	80%以上	} ABCD評価 D=単位未修得	備考欄 ◎ 11月時点で公務員試験最終合格者、一般企業内定者をA評価とする
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	提出重視		
評定試験	実施せず		
面接試験	結果重視		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	オリジナルプリント、他	出版社	—
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

2023年4月1日

科目名	公務員試験演習	必修／選択	必修
対象クラス	公務員通信教育科1年制	開講時期	前期
教員名	宮本恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

実務教育出版「公務員模擬試験」「学内模擬試験」「公開模擬試験」を実施する。(模試1回につき3コマ分／作文がある回は4コマ分)実施後は対面で解説授業を行ったり、学生が各自復習したりする時間を設けて、丁寧に模試復習を行うよう指導する。また、解説動画の配信を行い、週末等を利用して復習できる環境を整える。

8月は「夏期対策講座」のなかで引き続き、実務教育出版模試を行う。

2. 授業計画 (1時限 45分 × 90回 = 4050分 6単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	学内模擬試験①	47	公務員模擬試験④
2	学内模擬試験①	48	公務員模擬試験④
3	学内模擬試験①	49	公務員模擬試験④ 作文
4	学内模擬試験① 解説・復習	50	公務員模擬試験④ 解説・復習
5	学内模擬試験① 解説・復習	51	学内模擬試験⑦
6	学内模擬試験②	52	学内模擬試験⑦
7	学内模擬試験②	53	学内模擬試験⑦
8	学内模擬試験②	54	学内模擬試験⑦ 解説・復習
9	学内模擬試験② 解説・復習	55	学内模擬試験⑦ 解説・復習
10	学内模擬試験② 解説・復習	56	高卒・短大卒程度公務員 公開模擬試験
11	公務員模擬試験①	57	高卒・短大卒程度公務員 公開模擬試験
12	公務員模擬試験①	58	高卒・短大卒程度公務員 公開模擬試験
13	公務員模擬試験①	59	高卒・短大卒程度公務員 公開模擬試験 作文
14	公務員模擬試験① 作文	60	高卒・短大卒程度公務員 公開模擬試験 解説・復習
15	公務員模擬試験① 解説・復習	61	警察官・消防官 公開模擬試験
16	学内模擬試験③	62	警察官・消防官 公開模擬試験
17	学内模擬試験③	63	警察官・消防官 公開模擬試験
18	学内模擬試験③	64	警察官・消防官 公開模擬試験 作文
19	学内模擬試験③ 解説・復習	65	警察官・消防官 公開模擬試験 解説・復習
20	学内模擬試験③ 解説・復習	66	公務員模擬試験⑤
21	公務員模擬試験②	67	公務員模擬試験⑤
22	公務員模擬試験②	68	公務員模擬試験⑤
23	公務員模擬試験②	69	公務員模擬試験⑤ 作文
24	公務員模擬試験② 作文	70	公務員模擬試験⑤ 解説・復習
25	公務員模擬試験② 解説・復習	71	学内模擬試験⑧
26	学内模擬試験④	72	学内模擬試験⑧
27	学内模擬試験④	73	学内模擬試験⑧
28	学内模擬試験④	74	学内模擬試験⑧ 解説・復習
29	学内模擬試験④ 解説・復習	75	学内模擬試験⑧ 解説・復習
30	学内模擬試験④ 解説・復習	76	学内模擬試験⑨ 国家一般職編
31	公務員模擬試験③	77	学内模擬試験⑨ 国家一般職編
32	公務員模擬試験③	78	学内模擬試験⑨ 国家一般職編
33	公務員模擬試験③	79	学内模擬試験⑨ 国家一般職編 解説・復習
34	公務員模擬試験③ 作文	80	学内模擬試験⑨ 国家一般職編 解説・復習
35	公務員模擬試験③ 解説・復習	81	公務員模擬試験⑥
36	学内模擬試験⑤	82	公務員模擬試験⑥
37	学内模擬試験⑤	83	公務員模擬試験⑥
38	学内模擬試験⑤	84	公務員模擬試験⑥ 作文
39	学内模擬試験⑤ 解説・復習	85	公務員模擬試験⑥ 解説・復習
40	学内模擬試験⑤ 解説・復習	86	学内模擬試験⑩ 警察官編
41	学内模擬試験⑥	87	学内模擬試験⑩ 警察官編
42	学内模擬試験⑥	88	学内模擬試験⑩ 警察官編
43	学内模擬試験⑥	89	学内模擬試験⑩ 警察官編 解説・復習
44	学内模擬試験⑥ 解説・復習	90	学内模擬試験⑩ 警察官編 解説・復習
45	学内模擬試験⑥ 解説・復習		
46	公務員模擬試験④		

3. 評価方法

模擬試験の結果を集計し、評価する。出席状況を加味するために、平均点ではなく合計点を基準とする。

なお、公欠等で模試当日(標準実施日:火曜日)に実施できなかった場合、答案発送締切日までに提出できれば有効とする。

A評価 396点(平均22点×18回)以上

C評価 216点(平均12点×18回)以上

B評価 324点(平均18点×18回)以上

D評価 216点未満

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員模擬試験／学内模擬試験／公開模擬試験		
著者名	—	出版社	株式会社実務教育出版

5. 実務教員の経歴

無

2023年4月1日

科目名	公務員特講	必修／選択	必修
対象クラス	公務員通信教育科1年制	開講時期	前期
教員名	宮本恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

・TAC模試等を使用して公務員試験での得点力向上を目指す

2. 授業計画

(1時限

45分

×

62回

＝

2790分

4単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	TAC模擬試験1	41	TAC模擬試験14
2	TAC模擬試験1	42	TAC模擬試験14
3	TAC模擬試験1	43	TAC模擬試験15
4	TAC模擬試験2	44	TAC模擬試験15
5	TAC模擬試験2	45	TAC模擬試験15
6	TAC模擬試験2	46	TAC模擬試験16
7	TAC模擬試験3	47	TAC模擬試験16
8	TAC模擬試験3	48	TAC模擬試験16
9	TAC模擬試験3	49	TAC模擬試験17
10	TAC模擬試験4	50	TAC模擬試験17
11	TAC模擬試験4	51	TAC模擬試験17
12	TAC模擬試験4	52	TAC模擬試験18
13	TAC模擬試験5	53	TAC模擬試験18
14	TAC模擬試験5	54	TAC模擬試験18
15	TAC模擬試験5	55	TAC模擬試験19
16	TAC模擬試験6	56	TAC模擬試験19
17	TAC模擬試験6	57	TAC模擬試験19
18	TAC模擬試験6	58	TAC模擬試験20
19	TAC模擬試験7	59	TAC模擬試験20
20	TAC模擬試験7	60	TAC模擬試験20
21	TAC模擬試験7	61	過去問演習
22	TAC模擬試験8	62	過去問演習
23	TAC模擬試験8	63	
24	TAC模擬試験8	64	
25	TAC模擬試験9	65	
26	TAC模擬試験9	66	
27	TAC模擬試験9	67	
28	TAC模擬試験10	68	
29	TAC模擬試験10	69	
30	TAC模擬試験10	70	
31	TAC模擬試験11	71	
32	TAC模擬試験11	72	
33	TAC模擬試験11	73	
34	TAC模擬試験12	74	
35	TAC模擬試験12	75	
36	TAC模擬試験12	76	
37	TAC模擬試験13	77	
38	TAC模擬試験13	78	
39	TAC模擬試験13	79	
40	TAC模擬試験14	80	

3. 評価方法

出席	10%	} 100%	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	—		
中間試験	90%		
期末試験	—		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	TAC模擬試験 等	出版社	TAC出版
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

2023年4月1日

科目名	自然科学	必修/選択	必修
対象クラス	公務員通信教育科1年制	開講時期	前期
教員名	仲野浩一	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

【重点目標】 本試験において7割以上の正答率を目標とする 【指導方法】 対面授業形式で実施する。動画配信により、自宅でも視聴復習させる。 上記の重点目標を達成するため、演習ブックを使用した問題演習及び解説、プリント演習も取り入れていく。 過去問演習や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。
--

2. 授業計画 (1時限 45分 × 64回 = 2880分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	生物 Lesson1 細胞と組織 テキスト	33	物理 1. 速度と距離 問題集テキスト、補助プリント
2	生物 Lesson1 細胞と組織 演習ブック、過去問プリント	34	物理 1. 速度と距離 問題集テキスト、補助プリント
3	生物 Lesson2 光合成 テキスト	35	物理 1. 速度と距離 問題集テキスト、補助プリント
4	生物 Lesson2 光合成 演習ブック、過去問プリント	36	<予備>
5	地学 Lesson1 地球の動き テキスト、過去問プリント	37	物理 2. 力 問題集テキスト、補助プリント
6	地学 Lesson2 太陽系 テキスト、過去問プリント	38	物理 2. 力 問題集テキスト、補助プリント
7	地学 Lesson3 恒星 テキスト、過去問プリント	39	物理 2. 力 問題集テキスト、補助プリント
8	生物 Lesson3 酵素・呼吸 テキスト	40	物理 3. エネルギー 問題集テキスト、補助プリント
9	生物 Lesson3 酵素・呼吸 演習ブック、過去問プリント	41	物理 3. エネルギー 問題集テキスト、補助プリント
10	地学 Lesson4 地震 テキスト	42	物理 3. エネルギー 問題集テキスト、補助プリント
11	地学 Lesson4 地震 テキスト、演習ブック、過去問プリント	43	物理 4. 波 問題集テキスト、補助プリント
12	生物 Lesson4 刺激と反応 テキスト、補助プリント	44	物理 4. 波 問題集テキスト、補助プリント
13	生物 Lesson4 刺激と反応 テキスト、補助プリント	45	物理 5. 電気 問題集テキスト、補助プリント
14	生物 Lesson5 ヒトの恒常性 テキスト、補助プリント	46	物理 5. 電気 問題集テキスト、補助プリント
15	生物 Lesson5 ヒトの恒常性 テキスト、補助プリント	47	物理 5. 電気 問題集テキスト、補助プリント
16	生物 Lesson5 ヒトの恒常性 補助プリント、演習ブック	48	評定試験③(20点分) 物理全般
17	地学 Lesson5 岩石の分類 テキスト、過去問プリント	49	化学 1. 物質の構成 問題集テキスト、補助プリント
18	地学 Lesson6 地史 テキスト、過去問プリント	50	化学 1. 物質の構成 問題集テキスト、補助プリント
19	生物 Lesson6 植物の反応と調節 テキスト、補助プリント	51	化学 2. 非金属の物質 問題集テキスト、補助プリント
20	評定試験①(20点分) 生物Lesson1~5・地学Lesson1~4	52	化学 2. 非金属の物質 問題集テキスト、補助プリント
21	生物 Lesson6 植物の反応と調節 補助プリント、演習ブック	53	化学 3. 金属の物質 問題集テキスト、補助プリント
22	地学 Lesson7 大気と海洋 テキスト、演習ブック、過去問プリント	54	化学 4. 酸化還元 問題集テキスト、補助プリント
23	地学 Lesson7 大気と海洋 テキスト、演習ブック、過去問プリント	55	化学 4. 酸化還元 問題集テキスト、補助プリント
24	地学 Lesson8 日本の天気 テキスト、過去問プリント	56	<予備>
25	生物 Lesson7 生殖・性の決定 テキスト、補助プリント	57	化学 5. 化学反応と量 問題集テキスト、補助プリント
26	生物 Lesson8 遺伝 補助プリント中心(テキスト参照)	58	化学 5. 化学反応と量 問題集テキスト、補助プリント
27	生物 Lesson8 遺伝 補助プリント中心(テキスト参照)	59	化学 5. 化学反応と量 問題集テキスト、補助プリント
28	生物 Lesson8 遺伝 補助プリント中心(テキスト参照)	60	<予備>
29	生物 Lesson9 生物の集団 テキスト、過去問プリント	61	過去問プリント演習(実力確認)
30	生物 Lesson10 生物の分類・進化 テキスト、補助プリント	62	過去問プリント演習(実力確認)
31	生物 Lesson11 食物連鎖・物質の循環 テキスト、補助プリント		
32	評定試験②(20点分) 生物Lesson6~8・地学Lesson5~8	63	評定試験④(20点分) 化学全般
		64	評定試験⑤(20点分) 全範囲 8月中旬実施

3. 評価方法

出席率要件	80%以上	} ABCD評価 D=単位未修得	備考欄 ◎ 期末評定試験は5~8月に5回実施、100点満点とする。
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	参考程度		
中間試験	—		
評定試験5回分	100点満点		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能(テキスト・演習ブック)、自作プリント、公務員合格ゼミ理科	出版社	実務教育出版、いっずな書店
著者名			

5. 実務教員の経歴

無

2023年4月1日

科目名	社会科学	必修／選択	必修
対象クラス	通信教育科1年制	開講時期	前期
教員名	宮本恵	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<p>本科目は対面授業形式にて実施する。</p> <p>特別試験・9月公務員試験1次試験合格水準知識の習得を目指す。全ての単元を確実に網羅し、重要項目の得点アップに繋げる。授業→演習ブックの流れで定着を図る。さらに、確認ワークから出題される週テストやまとめテストも実施し、短期的に確認することで定着度の把握する機会を作る。後半には過去問題演習を実施し応用力の定着を図る。</p> <p>出欠確認／対面にて出席確認</p>
--

2. 授業計画 (1時限 45分 × 45回 = 2025分 3単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	政治 Lesson1 民主政治の基本原則	41	過去問演習
2	経済 Lesson1 需要と供給、経済学説	42	過去問演習
3	政治 Lesson2 主要国の政治制度	43	過去問演習
4	経済 Lesson2 市場	44	過去問演習
5	政治 Lesson3 日本国憲法	45	過去問演習
6	経済 Lesson3 企業	46	
7	政治 Lesson4 基本的人権(総論)	47	
8	経済 Lesson4 国民所得と景気変動	48	
9	政治 Lesson5 基本的人権(各論)	49	
10	経済 Lesson5 金融の仕組み	50	
11	政治 Lesson6 国会	51	
12	経済 Lesson6 財政の仕組み	52	
13	政治 Lesson7 内閣	53	
14	経済 Lesson7 日本経済の発展	54	
15	政治 Lesson8 裁判所	55	
16	経済 Lesson8 国際経済	56	
17	政治 Lesson9 地方自治	57	
18	経済 Lesson9 地域的経済統合	58	
19	政治 Lesson10 政党と選挙制度	59	
20	政治 Lesson11 国際政治	60	
21	政治 Lesson12 国際連合	61	
22	社会 Lesson1 社会学	62	
23	社会 Lesson2 労働問題	63	
24	社会 Lesson3 人口問題	64	
25	社会 Lesson4 社会保障	65	
26	社会 Lesson5 環境問題	66	
27	過去問演習	67	
28	過去問演習	68	
29	過去問演習	69	
30	過去問演習	70	
31	過去問演習	71	
32	過去問演習	72	
33	過去問演習	73	
34	過去問演習	74	
35	過去問演習	75	
36	過去問演習	76	
37	過去問演習	77	
38	過去問演習	78	
39	過去問演習	79	
40	過去問演習	80	

3. 評価方法

出席率要件	80%以上	} ABCD評価 D=単位未修得	備考欄
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	参考程度		
中間試験	—		
評定試験	100点満点		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知識(テキスト・演習ブック)		
著者名	—	出版社	実務教育出版

5. 実務教員の経歴

無

2023年4月1日

科目名	人文科学A	必修／選択	必修
対象クラス	公務員通信教育科1年制	開講時期	前期
教員名	粕谷草太	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

テキスト・模擬試験・過去に出題された問題などを参考にして、教員が穴埋め式の問題を作成する。
学生は1回の授業で数問を解き、それに関連する解説・補足を聞く形で授業を進めていく。

授業は毎回、教員の自作プリントによって進めていく。

2. 授業計画

(1時限

45分

×

46回

＝

2070分

3単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	授業プリントを使用した演習・解説・補足	41	授業プリントを使用した演習・解説・補足
2	授業プリントを使用した演習・解説・補足	42	授業プリントを使用した演習・解説・補足
3	授業プリントを使用した演習・解説・補足	43	授業プリントを使用した演習・解説・補足
4	授業プリントを使用した演習・解説・補足	44	授業プリントを使用した演習・解説・補足
5	授業プリントを使用した演習・解説・補足	45	授業プリントを使用した演習・解説・補足
6	授業プリントを使用した演習・解説・補足	46	期末試験(評定試験)
7	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
8	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
9	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
10	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
11	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
12	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
13	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
14	中間試験		
15	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
16	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
17	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
18	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
19	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
20	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
21	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
22	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
23	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
24	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
25	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
26	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
27	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
28	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
29	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
30	中間試験		
31	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
32	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
33	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
34	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
35	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
36	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
37	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
38	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
39	授業プリントを使用した演習・解説・補足		
40	授業プリントを使用した演習・解説・補足		

3. 評価方法

出席	5%	} 100%	備考欄 原則、中間試験と期末試験(評定試験)の点数をもとに成績評価を行う。
授業貢献度	-		
授業内のレポート・課題等	0%		
中間試験	45%		
期末試験	50%		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 人文科学テキスト 初級本科 ならびに 自作プリント		
著者名	小山 隆之	出版社	株式会社実務教育出版

5. 実務教員の経歴

無

2023年4月1日

科目名	数的推理	必修／選択	必修
対象クラス	公務員通信教育科1年制	開講時期	前期
教員名	池口清秀	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

【重点目標】 本試験における正答率7割以上
【指導方法】 対面授業と動画の併用とする。演習ブックを中心にテキストも利用した問題演習、その解説を対面授業の中心として行う。その週に行った授業の復習のため、週末に動画を配信し、単元ごとの内容の定着を図る。また、補講や補助プリントの配布を行い、全体的に成績を向上させていく。(質問対応や個別対応も適宜行っていく)

2. 授業計画 (1時限 45分 × 66回 = 2970分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	LESSON1 数の計算	37	LESSON14 速さ・距離・時間
2	LESSON1 数の計算	38	LESSON15 旅人算、流水算
3	LESSON1 数の計算	39	LESSON15 旅人算、流水算
4	LESSON2 約数・倍数	40	LESSON15 旅人算、流水算
	(動画)LESSON1, 2		(動画)LESSON15
5	LESSON2 約数・倍数	41	LESSON16 通過算
6	LESSON2 約数・倍数	42	LESSON17 比、割合
7	LESSON3 商と余り	43	LESSON17 比、割合
8	LESSON4 記数法	44	LESSON17 比、割合
	(動画)LESSON3, 4		(動画)LESSON16, 17
9	LESSON5 数量問題	45	LESSON18 濃度
10	LESSON5 数量問題	46	LESSON18 濃度
11	LESSON5 数量問題	47	LESSON19 百分率、増加率
12	LESSON6 覆面算、魔方陣	48	LESSON20 仕事算
	(動画)LESSON5		(動画)LESSON18, 19
13	LESSON6 覆面算、魔方陣	49	LESSON20 仕事算
14	LESSON6 覆面算、魔方陣	50	LESSON21 排水算、ニュートン算
15	LESSON1～6 復習	51	LESSON13～21 復習
16	確認テスト	52	確認テスト
	(動画)LESSON6		(動画)LESSON20, 21
17	LESSON7 数列	53	LESSON22 三角形と面積
18	LESSON7 数列	54	LESSON22 三角形と面積
19	LESSON7 数列	55	LESSON23 円と面積
20	LESSON8 方程式、関数	56	LESSON23 円と面積
	(動画)LESSON7		(動画)LESSON22, 23
	(動画)LESSON8	57	LESSON24 立体図形
21	LESSON8 方程式、関数	58	LESSON24 立体図形
22	LESSON8 方程式、関数	59	LESSON25 場合の数
23	LESSON9 連立方程式	60	LESSON25 場合の数
24	LESSON9 連立方程式		(動画)LESSON24, 25
	(動画)LESSON9	61	LESSON26 順列
25	LESSON10 方程式の整数解	62	LESSON27 組合せ
26	LESSON10 方程式の整数解	63	LESSON28 確率
27	LESSON11 不等式	64	LESSON28 確率
28	LESSON11 不等式		(動画)LESSON26, 27, 28
	(動画)LESSON10, 11	65	LESSON22～28 復習
29	LESSON12 時計算、年齢算、平均	66	確認テスト
30	LESSON12 時計算、年齢算、平均		評定試験
31	LESSON7～12 復習		
32	確認テスト		
	(動画)LESSON12		
33	LESSON13 集合		
34	LESSON13 集合		
35	LESSON14 速さ・距離・時間		
36	LESSON14 速さ・距離・時間		
	(動画)LESSON13, 14		

3. 評価方法

出席率	80%以上	備考欄
課題等		
評定試験		
	確認テスト、評定試験を総合して評価する ABCD4段階評価(D評価は単位未修得)	

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能(テキスト・演習ブック)		
著者名	—	出版社	実務教育出版

5. 実務教員の経歴

無

2023年4月1日

科目名	判断推理	必修/選択	必修
対象クラス	公務員通信教育科1年制	開講時期	前期
教員名	池口清秀	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

<p>【重点目標】本試験において7割以上の正答率を目標とする</p> <p>【指導方法】 対面授業とリモート授業(動画)の併用とする。上記目標を達成するため、テキスト&演習ブックを使用した問題演習及び解説を対面授業の中心とする。また、学生の理解レベルを考慮し、図形分野の単元は週末(土日)及び連休中に動画配信して自主学習を指導する。理解の及ばない学生に対しては、補講の実施や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。(単元ごとの過年度における学生理解達成状況を分析し、復習用の授業動画を適宜配信する)</p>
--

2. 授業計画 (1時限 45分 × 66回 = 2970分 4単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	Lesson1 集合 テキスト例題 <対面授業>	33	Lesson6 試合の勝敗 演習ブック <対面授業>
2	Lesson1 集合 演習ブック <対面授業>	34	Lesson6 試合の勝敗 演習ブック <対面授業>
3	Lesson1 集合 演習ブック <対面授業>	35	Lesson6 試合の勝敗 演習ブック <対面授業>
4	Lesson1 集合 演習ブック <対面授業>	36	Lesson6 試合の勝敗 演習ブック <対面授業>
週末	Lesson12 平面構成 テキスト、演習ブック(動画)	週末	Lesson15 折り紙と重ね合わせ テキスト、演習ブック(動画)
5	Lesson2 命題 テキスト <対面授業>	37	Lesson6 試合の勝敗 演習ブック <対面授業>
6	Lesson2 命題 演習ブック <対面授業>	38	Lesson7 発言推理 テキスト <対面授業>
7	Lesson2 命題 演習ブック <対面授業>	39	Lesson7 発言推理 テキスト <対面授業>
8	Lesson2 命題 演習ブック <対面授業>	40	評定試験②(20点分) Lesson4~6, 14~15
週末	Lesson13 平面分割 テキスト、演習ブック(動画)		
9	Lesson2 命題 演習ブック <対面授業>	41	Lesson7 発言推理 演習ブック <対面授業>
10	Lesson2 命題 演習ブック <対面授業>	42	Lesson7 発言推理 演習ブック <対面授業>
11	Lesson3 対応関係 テキスト <対面授業>	43	Lesson7 発言推理 演習ブック <対面授業>
12	Lesson3 対応関係 演習ブック <対面授業>	44	Lesson7 発言推理 演習ブック <対面授業>
		週末	Lesson16 位相と経路 テキスト、演習ブック(動画)
連休	Lesson20 展開図 テキスト、演習ブック(動画)	45	Lesson7 発言推理 演習ブック <対面授業>
連休	Lesson21 投影図 テキスト、演習ブック(動画)	46	Lesson8 数量関係 テキスト <対面授業>
連休	Lesson22 立体の切断・回転・結合 テキスト(動画)	47	Lesson8 数量関係 演習ブック <対面授業>
連休	Lesson22 立体の切断・回転・結合 演習ブック(動画)	48	Lesson8 数量関係 演習ブック <対面授業>
		週末	Lesson16 位相と経路 テキスト、演習ブック(動画)
13	Lesson3 対応関係 演習ブック <対面授業>	49	Lesson8 数量関係 演習ブック <対面授業>
14	Lesson3 対応関係 演習ブック <対面授業>	50	Lesson9 操作の手順 テキスト <対面授業>
15	Lesson3 対応関係 演習ブック <対面授業>	51	Lesson9 操作の手順 演習ブック <対面授業>
16	Lesson3 対応関係 演習ブック <対面授業>	52	Lesson9 操作の手順 演習ブック <対面授業>
週末		週末	Lesson18 立体構成 テキスト、演習ブック(動画)
17	Lesson3 対応関係 演習ブック <対面授業>	53	Lesson9 操作の手順 演習ブック <対面授業>
18	Lesson4 順序関係 テキスト <対面授業>	54	Lesson9 操作の手順 演習ブック <対面授業>
19	Lesson4 順序関係 演習ブック <対面授業>	55	Lesson9 操作の手順 演習ブック <対面授業>
20	評定試験①(20点分) Lesson1~3, 12~13	56	Lesson10 暗号 テキスト <対面授業>
		週末	Lesson18 立体構成 テキスト、演習ブック(動画)
21	Lesson4 順序関係 演習ブック <対面授業>	57	Lesson10 暗号 演習ブック <対面授業>
22	Lesson4 順序関係 演習ブック <対面授業>	58	Lesson10 暗号 演習ブック <対面授業>
23	Lesson4 順序関係 演習ブック <対面授業>	59	Lesson11 規則性 テキスト <対面授業>
24	Lesson4 順序関係 演習ブック <対面授業>	60	評定試験③(20点分) Lesson7~9, 16, 18
週末	Lesson14 移動・回転・軌跡 テキスト、演習ブック(動画)		
25	Lesson5 位置関係 テキスト <対面授業>	61	Lesson11 規則性 演習ブック <対面授業>
26	Lesson5 位置関係 テキスト <対面授業>	62	Lesson17 方位と位置 テキスト <対面授業>
27	Lesson5 位置関係 演習ブック <対面授業>	63	Lesson17 方位と位置 演習ブック <対面授業>
28	Lesson5 位置関係 演習ブック <対面授業>	64	Lesson17 方位と位置 演習ブック <対面授業>
週末	Lesson14 移動・回転・軌跡 テキスト、演習ブック(動画)	週末	Lesson19 正多面体 テキスト、演習ブック(動画)
29	Lesson5 位置関係 演習ブック <対面授業>		
30	Lesson5 位置関係 演習ブック <対面授業>	65	評定試験④(20点分) Lesson10, 17, 19~22
31	Lesson5 位置関係 演習ブック <対面授業>	66	評定試験⑤(20点分) Lesson1~22 8月中旬実施
32	Lesson6 試合の勝敗 テキスト <対面授業>		
週末	Lesson15 折り紙と重ね合わせ テキスト、演習ブック(動画)		

3. 評価方法

出席率要件	80%以上	} ABCD評価 D=単位未修得	備考欄 ◎ 期末評定試験は5~8月に5回実施、100点満点とする。
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	平常点評価		
中間試験	—		
評定試験5回分	100点満点		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	公務員合格セミナー 初級本科 一般知能(テキスト・演習ブック)、自作プリント	出版社	実務教育出版
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無

2023年4月1日

科目名	数学IA・SPI演習	必修／選択	選択
対象クラス	公務員通信教育科1年制	開講時期	前期
教員名	仲野浩一	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標／指導方法等)

<p>【重点目標】 本試験出題の標準問題において正答する実力を身に着ける</p> <p>【指導方法】 対面授業を基本としながら、授業を同時録画し復習用に配信する。上記目標を達成するため、数学I問題集&SPIプリントを使用した対面授業を実施する。SCOA模試も取り入れる。理解の及ばない学生に対しては、補講の実施や補助プリントの作成等を行い成績向上の一助とする。授業参加・科目単位修得は選択任意とし、選択を希望しない学生にも授業をリモート配信する。</p>

2. 授業計画 (1時限 45分 × 50回 = 2250分 3単位)

時間	指導単元	時間	指導単元
1	数学I 1. 整式とその加減 2. 整式の乗法(1)	27	数学I 27. 三角比の相互関係(1)
2	数学I 3. 整式の乗法(2) 4. 因数分解(1)	28	数学I 28. 三角比の相互関係(2)
3	数学I 5. 因数分解(2) 計算プリント演習	29	数学I 29. 三角比と方程式・不等式
4	数学I 6. 実数	30	数学I 30. 正弦定理
5	数学I 7. 根号を含む式の計算	31	数学I 31. 余弦定理
6	数学I 8. 1次不等式 計算プリント演習	32	数学I 31. 余弦定理
連休	数学I 9. 集合 (動画)	33	数学I 32. 正弦定理と余弦定理の利用
連休	数学I 10. 命題 (動画)	34	数学I 32. 正弦定理と余弦定理の利用
連休	数学I 11. 命題と条件 (動画)		
連休	数学I 12. 命題とその逆・裏・対偶 13. 命題と証明 (動画)	35	SPI 図形, グラフ分野 補充プリント
		36	SPI 図形, グラフ分野 補充プリント
7	数学I 14. 関数とグラフ		
8	数学I 15. 2次関数のグラフ	37	SPI 図形, グラフ分野 補充プリント
		38	数学I 33. 図形の面積
9	数学I 16. 2次関数の決定	39	数学I 33. 図形の面積
10	数学I 16. 2次関数の決定	40	数学I 34. 空間図形への利用
11	数学I 17. 2次関数の最大・最小(1)	41	評定試験③(20点分) 数学I 単元25~34
12	評定試験①(20点分) 数学I 単元1~13	42	数学I 35. データの整理
		43	数学I 36. データの代表値
13	数学I 18. 2次関数の最大・最小(2)	44	数学I 37. データの散らばりと四分位数
14	数学I 19. 2次関数の利用		
		45	数学I 38. 分散と標準偏差
15	数学I 20. 2次方程式	46	ウイネットSCOA模試<第1回>
16	数学I 21. 2次関数と2次方程式	47	SPI 国語分野 補充プリント
		48	SPI 国語分野 補充プリント
17	数学I 22. 2次関数と2次不等式		
18	数学I 22. 2次関数と2次不等式	49	SPI 国語分野 補充プリント
		50	ウイネットSCOA模試<第2回>
19	数学I 22. 2次関数と2次不等式 過去問プリント演習		漢字ミニテスト《2》
20	数学I 23. 2次不等式の利用		
21	数学I 23. 2次不等式の利用 過去問プリント演習		
22	数学I 24. 2次方程式の解の存在範囲		
23	過去問プリント演習(2次方程式、2次不等式、関数)		
24	評定試験②(20点分) 数学I 単元14~24		
	漢字ミニテスト《1》		
25	数学I 25. 鋭角の三角比		
26	数学I 26. 鈍角の三角比		

3. 評価方法

出席率要件	80%以上	ABCD評価 D=単位未修得	備考欄 ◎ 評定試験3回分&SCOA模試2回分、計100点満点。
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	参考程度		
評定試験3回分	60点満点		
SCOA模試2回分	40点満点換算		

4. テキスト／参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	トレーニングノートα 数学I、SPIプリント補充、ウイネットSCOA模試		
著者名	—	出版社	受験研究者、ウイネット 他

5. 実務教員の経歴

無

科目名	社会常識	必修・選択	必修
対象クラス	公務員通信教育科1年制	開講時期	後期
教員名	仲野浩一	実務授業の有無	無

1. 授業概要(重点目標/指導方法等)

【重点目標】 社会常識マナー検定2級に合格(70%以上) 【指導方法】 対面授業を基本としながら、授業を同時録画し復習用に配信する。検定過去問を約20回分演習させることで、合格に導く。公務員試験や各種就職試験を終えた後の学生に対し、社会人スタートにふさわしいビジネスマナー及び社会常識を身につけさせる。冬休みにも宿題を課すことで、在学生としての学ぶ必要性や意識を途切れさせない。
--

2. 授業計画

(1時限

45分

×

52回

=

2340分

3単位

時間	指導単元	時間	指導単元
1	テキスト 第1編:社会常識 第1章「社会と組織」	31	テキスト 第3編:ビジネスマナー 第4章「交際業務」
2	過去問演習 第46回 計測実施	32	過去問演習 第28回 計測実施
3	過去問演習 第46回 解説	33	過去問演習 第28回 解説
4	テキスト 第1編:社会常識 第2章「仕事と成果」	34	テキスト 第3編:ビジネスマナー 第5章「文書類…」第6章「会議」
5	過去問演習 第44回 計測実施	35	過去問演習 第27回 計測実施
6	過去問演習 第44回 解説	36	過去問演習 第27回 解説
		37	過去問演習 第48回 計測実施
7	テキスト 第1編:社会常識 第3章「一般知識」	38	過去問演習 第48回 解説
8	過去問演習 第42回 計測実施		
9	過去問演習 第42回 解説	39	テキスト 第3編:ビジネスマナー 第7章「ファイリング・他」
10	テキスト 第2編:コミュニケーション 第1章「ビジネスコミュニケーション」	40	過去問演習 第50回 計測実施
11	過去問演習 第40回 計測実施	41	過去問演習 第50回 解説
12	過去問演習 第40回 解説	42	過去問演習 第52回 計測実施
13	過去問演習 第38回 計測実施	43	過去問演習 第52回 解説
14	過去問演習 第38回 解説	44	冬休みの宿題確認、検定試験への意識づけ
15	テキスト 第2編:コミュニケーション 第2章「社会人にふさわしい言葉遣い」	冬休み	宿題:社会人常識マナー検定2級問題集、1冊仕上げる 冬休み明けに提出
16	過去問演習 第36回 計測実施		
17	過去問演習 第36回 解説		
18	テキスト 第2編:コミュニケーション 第3章「ビジネス文書の活用」	45	過去問演習 第26回 計測実施
19	過去問演習 第34回 計測実施	46	過去問演習 第26回 解説
20	過去問演習 第34回 解説	47	過去問演習 第25回 計測実施
21	過去問演習 第32回 計測実施	48	過去問演習 第25回 解説
22	過去問演習 第32回 解説	49	過去問演習 第40回 計測実施
		50	過去問演習 第40回 解説
23	テキスト 第3編:ビジネスマナー 第1章「職場のマナー」第2章「来客対応」	51	過去問演習 第38回 計測実施
24	過去問演習 第31回 計測実施	52	過去問演習 第38回 解説
25	過去問演習 第31回 解説		
26	テキスト 第3編:ビジネスマナー 第3章「電話対応」		
27	過去問演習 第30回 計測実施		
28	過去問演習 第30回 解説		
29	過去問演習 第29回 計測実施		
30	過去問演習 第29回 解説		

3. 評価方法

出席率要件	80%以上	} ABCD評価 D=単位未修得	備考欄 ◎ 評価 … 検定2級合格=A、60~69点=B、50~59点=C
授業貢献度	—		
授業内のレポート・課題等	参考程度		
評定試験	実施せず		
検定本番	合格or50点以上		

4. テキスト/参考文献等(書名・著者名・出版社)

書名	社会人常識マナー検定テキスト2・3級、社会人常識マナー検定試験過去問題集2級	出版社	全国経理教育協会
著者名	—		

5. 実務教員の経歴

無
